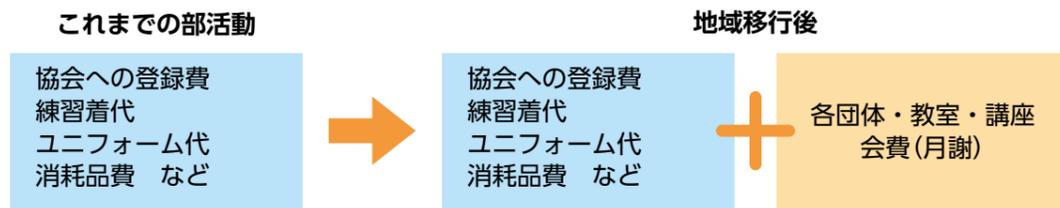


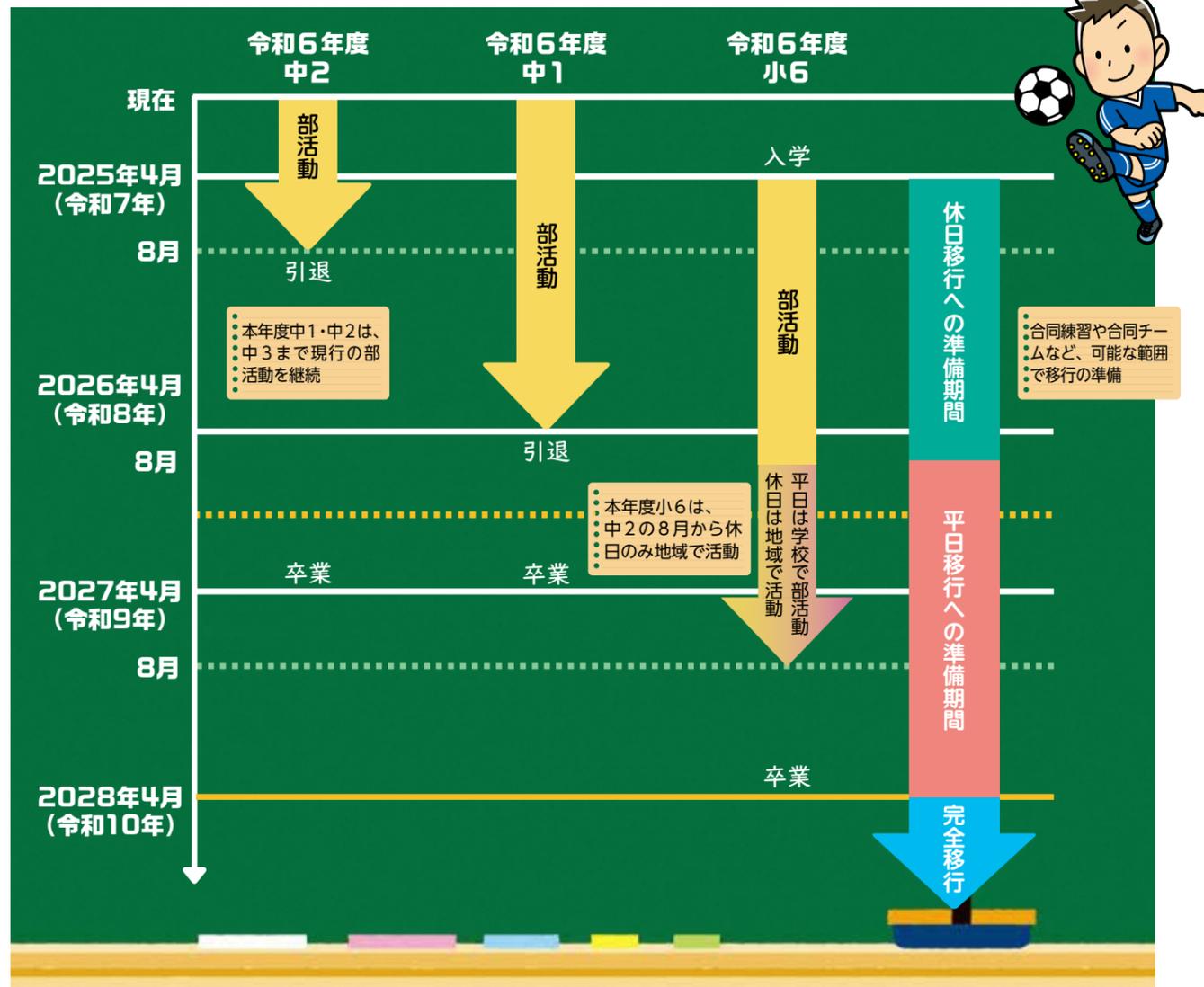
## 費用について

地域移行によって、活動の母体は学校から各団体へ、指導者は教員から指導員や各団体の職員などに変更されま  
す。指導者は、全国的に人材不足が懸念されており、適正な指導者報酬が必要となります。地域活動に参加する際  
は、各団体や教室、講座が定めた会費(月謝)を支払っていただくことになります(受益者負担)。金額は、今後各団  
体と調整していきます。



## 今後のスケジュール

本市では、休日と平日に分けて段階的に地域へ移行していきます。スケジュールは現時点の案です。



## よくある質問

### 中体連が無くなると聞きましたが、本当ですか？

中体連とは、「公益財団法人日本中学校体育連盟」のことで、この組織はなくなりません。  
中体連が主催する全国大会のうち、一部の種目(水泳、体操、新体操、ソフトボール男子など)が、令和9年度で終了することが令和6年6月に発表されました。現在、市内中  
学校で設置されている部活動の種目は、中体連の全国大会が開催されます。



地域移行に関する  
情報はホームページで  
発信していきます。  
アンケートに  
ご協力ください。

# 中学校の部活動を 地域移行していきます

照会 教育総務課 ☎0537-8733

## 市内の中学校部活動を取り巻く環境の変化

部活動は、目標に向けて仲間と切磋琢磨し、喜んだり、悔しがったり、一体感を抱いたりするなど子どもたちの  
成長の大切な役割を担っています。しかし、近年の全国的な少子化により、市内においても浜岡中学校や御前崎中  
学校で部員数の偏りや減少傾向が顕著に見られるようになり、一つの学校だけではチームが編成できない事態が生  
じています。さらに、顧問を担う教員の長時間労働も社会的問題となっており、これまでと同様な部活動数や運営  
体制を維持することが困難になっています。

そこで、市教育委員会は、学校教育の一環だった部活動の在り方を見直して地域での活動を展開することで、今  
後も生徒が市内でスポーツや文化活動に取り組むことができる環境の維持を目指します。

	2005年(平成17年) 御前崎市制2年目	2024年(令和6年) 現在	2034年(令和16年) 10年後(推計)
学級数	・浜中 19クラス ・御中 16クラス	・浜中 15クラス ・御中 10クラス	・浜中 12クラス ・御中 3クラス
生徒数	生徒数計 1236人	生徒数計 843人	生徒数計 492人
教員数	教員数計 73人	教員数計 54人	教員数計 44人
活動日数	・平日 火木金 18:30まで (季節によって変動)	・平日 火木金 16:30まで (年間を通して同じ)	新しい 部活動の形
下校時刻(最大)	・土日 土日両日活動可	・土日 原則どちらか1日	
加入制度	全員加入制	自由加入制(加入率約80%)	
部活数	・浜中 17部活動 ・御中 14部活動	・浜中 16部活動 ・御中 13部活動	

・牧之原市は、2033年(令和15年)に旧相良町の小中学校を統合した9年制の義務教育学校の開校を予定しています。これに  
より、地頭方小学校の児童は牧之原市の義務教育学校に進学することが予定されています。

## どのように変わっていくの？

文部科学省(スポーツ庁、文化庁)は、部活動を学校から地域へ段階的に移行することを提言しており、令和7年  
度末までを改革集中期間としています。移行は、市町ごとに実態に応じて進められます。本市では「御前崎モデル」  
と称して部活動を地域へ移行していきます。地域移行によって、選択の幅が広がり、複数の活動を掛け持ちするこ  
ともできます。

### 1 御前崎地域クラブ(仮称)新設

- ・野球 ・ソフトボール
- ・サッカー
- ・バスケットボール
- ・バレーボール
- ・吹奏楽
- ・剣道

### 2 スポーツ少年団等の活動拡充

- ・空手
- ・柔道
- ・少林寺拳法

### 御前崎モデル(案)

### 3 市振興公社の教室やスポーツ団体の活動

- ・体操 ・テニス
- ・水泳 ・陸上
- ・卓球
- ・バドミントン
- ・マリンスポーツ

### 4 御前崎市生涯学習講座等の活動拡充

- ・ボウリング
- ・茶道、書道、華道
- ・料理教室
- ・絵画
- ・プログラミング
- ・御前崎クエスト

・種目、教室、講座名は例です。今後の協議により、発足時期などを含めた詳細が決定されます。  
・地域移行後の活動も自由加入制です。市内外問わず、参加可能です。